

施策評価管理シート

施策体系	政 策	2	美しい自然に包まれ 快適に暮らせるまち	2018(平成30)年6月作成	
	基本施策	5	快適な生活環境づくり	担当部局名	部局長名
	施 策	4	上水道	上下水道部	大西 利和

1. 施策の基本方針 Plan

○「名張市水道ビジョン」に基づき、水道水を安定的に供給するため、老朽化施設・老朽管の更新・改良を進めるとともに、耐震性の向上を図るなど、災害に強い水道施設を整備するほか、水質管理体制の充実により、水道水源の保全や水質の向上に努め、安心して飲める良質な水道水を供給します。

2. 現状と課題 Plan

- 平成23年度～32年度の10年間で計画期間とする名張市水道ビジョンに基づき、管路や施設設備の更新改良を実施しています。
- 平成33年度からの次期水道ビジョンの策定が必要となりますが、経年化により今年よりも管路等の更新需要が増大します。
- 河川の水質状況に応じた適切な浄水処理対応を迅速に行っていく必要があります。
- 人口減少や節水技術の進展により水需要が減少し、料金収入が減少傾向にあります。

○施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
上水道サービスに満足している市民の割合（％）	目標	-	-	-	65.0	
	成果	62.2	75.6	75.1		100.0%
経年化設備率（％）	目標	-	-	-	12.5	
	成果	31.4	19.6	12.5		100.0%
基幹管路における耐震管延長（m）	目標	-	-	-	9,600	
	成果	9,015	9,067	9,678		100.0%

3. 課題解決への取組内容（平成29年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> 富貴ヶ丘浄水場機械・電気設備の更新については、平成29年度の完了を目指して事業を推進するとともに、経年化した百合が丘各ポンプ所の機械・電気設備の更新改良を計画的に推進します。 国道165号や桔梗が丘地区などの老朽管を耐震管に更新することにより、耐震化等災害に強い水道施設の整備を推進します。 水安全計画の運用により、カビ臭等の低減を図ります。 中期財政見通しを作成するなど計画的な事業運営に取り組むとともに、次期水道ビジョン策定の準備を始めます。 	<ul style="list-style-type: none"> 富貴ヶ丘浄水場の経年化した機械・電気設備等を更新しました。 経年化した（旧）赤目配水池の更新をしました。 国道165号や桔梗が丘地区などの老朽管を約4.4kmを更新し、耐震化を図りました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

- 平成23年度～32年度の10年間で計画期間とする名張市水道ビジョンに基づき、管路や施設設備の更新改良を実施しています。
- 平成33年度からの次期水道ビジョンの策定が必要となりますが、経年化により今年よりも管路等の更新需要が増大します。
- 河川の水質状況に応じた適切な浄水処理対応を迅速に行っていく必要があります。
- 人口減少や節水技術の進展により水需要が減少し、料金収入が減少傾向にあります。

5. 課題解決への取組内容（平成30年度） Action

- 経年化した百合が丘各ポンプ所や上三谷・竜口系などの機械・電気設備の更新改良を計画的に推進します。
- 国道165号や桔梗が丘地区などの老朽管を耐震管に更新することにより、耐震化等災害に強い水道施設の整備を推進します。
- 水安全計画の運用により、カビ臭等の低減を図ります。
- 中期財政見通しを作成するなど計画的な事業運営に取り組むとともに、次期水道ビジョンの策定を行い、管路や水道施設の適正な更新を図ります。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

現行の施策目標は達成しているが、さらなる施策の推進に努めること。